令和7年4月中央市定例教育委員会 議事録

- (1) 開会及び閉会に関する事項並びにその年月日時 令和7年4月4日(金曜日) 午前9時30分から午前10時30分
- (2) 出席及び欠席委員の氏名

出席者 石田秀博教育長、石原英一教育長職務代理者、志村祐二教育委員、 河西忠衛教育委員、藥袋美和教育委員

欠席者 なし

- (3) 委員及び傍聴人を除く議場に出席した職員の職氏名功刀亜紀子教育総務課長、有泉浩貴生涯教育課長、濵田幸一朗教育指導監、村松副主幹
- (4) 出席した長及びその事務局部の職員の職氏名 なし
- (5) 教育長等の報告の要旨
 - ・3月の公務経過報告
 - ・令和7年度年間行事割当予定について
 - ・令和7年度中北地区教育委員会連合会 定期総会及び研修会の開催について
 - ・新市教育委員辞令交付及び令和7年度第1回臨時教育委員会の開催について(予定)
 - ・令和7年度学校訪問日程(案)について
 - ・今後の予定(教育委員会関係)
- (6) その他(事務局報告事項)
 - ・令和7年4月・5月の教育委員会関係行事予定について
- (7) 協議事項
 - ① 学校評価について
 - ② にじいろ教室について
 - ③ その他
 - ・学校運営協議会への出席について
 - ・令和7年度人事異動等に伴う教育委員会職員について
 - ・令和6年度末 公立小中学校教職員人事について
- (8) 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

- (9) 議事の概要 別紙のとおり
- (10)決議事項
 - ・にじいろ教室について
 - → 原案のとおり承認される。
- (11) その他教育長が必要と認めた事項なし

○ 議事録

教育長│会議に入る前に、人事異動の職員を紹介する。

本日の会議の書記について、入室の承認を得たいと思うがどうか。

委員 異議なし。

1. 開会、あいさつ

教育長 □ これから4月の定例教育委員会を開会する。

2. 前回の議事録の承認

事務局 委員各位のお手元に届いている3月定例教育委員会の会議録について、内容等に何か 質問や意見等はあるか。

委員 異議なし。

3. 報告事項

(1)教育長からの諸報告

教育長 3月の公務経過と4月の公務予定、令和7年度年間行事割当予定について、令和7年度中北地区教育委員会連合会定期総会及び研修会の開催について、新市教育委員辞令交付及び令和7年度第1回臨時教育委員会の開催について(予定)、令和7年度学校訪問日程(案)について、今後の予定について説明。

(2) その他

事務局 教育総務課長・生涯教育課長より市関係・教育総務関係・学校教育関係・生涯教育関係の4月と5月の日程について説明。

教育長 何か質問意見はあるか。

委員 特になし

4. 協議事項

(1)学校評価について

教育長「何か質問等あればお願いしたい。

委 員 │ 項目は何か統一的なものができればいいかと改めて思った。

事務局 │これまでも各校に特色があり独自性の中で捉えていくことが必要かと思っている。

教育長 以前、コミュニティ・スクールの講習会において講師の日永先生から、学校評価は書 式等を統一する必要はなく、それぞれ学校の特徴をもって行ってよいものであり、項 目についても学校の独自性に任せてよいとの説明があった。

委員 全てを統一するのではなく、一つの重点項目を統一することで評価を見ていくことができればよいと思う。資料を見たところ以前より大分見やすくなったと感じた。ただし、学校で比較すると、今後の課題について分析の仕方が異なっていることが気になった。

委員 本来学校評価の目的、目標とはどういうものかというと、教育の資質の向上、透明性の確保、改善の促進の3つ挙げる中で毎年を比較する。自己評価の問題として、アン

ケートに対する分析や評価が中心になっているため全体的にわかりにくいと思う。学校評価は、一般に公表することが目的にあるため、ホームページで公表されているが、令和3年から比較すると、学校によっては文言が変わらず、アンケートの数字だけが変わっていて、アンケートの分析が中心になっている。来年度の目標・課題、継続する目標が明確にされている学校もあるが、一般に公開した時に地域の理解を得るという意味であれば、もう少し項目を統一してあった方がわかりやすいと思う。また、学校評価の目的がしっかり書いてある学校はあるが、大半は学校評価制度を知っている人が読む用にしか設定されていないと思う。学校のホームページに掲載してあっても、地域に理解してもらうには、言葉や項目を統一し、もう少し見てもらえる学校評価にまとめていく方がよいのではと感じた。

自己評価は、教員が行うものと書いてあるが、対象を教員全員とするなら、アンケートのデータを基に全教員の意見をまとめたものを自己評価とし、それをベースにして次期目標を決め、来年度の問題点の改善に繋げていくなど、一般の人が見てもある程度わかりやすい学校評価に変えていくことはどうだろうか。

地域の理解は公表するだけでは繋がらないと思う。掲載の仕方も学校ごとに異なっているため、統一性がなく理解されるのか疑問に思う。一般から見て、学校評価がわかりにくいと感じている。

教育長 ご意見は学校訪問や八校会などでご意見をお示ししたい。 他にご意見はあるか。

委員 わかりやすさはもちろん大切と思うが、学校評価は学校の現状であり、評価であり、問題点が出されている中で、教育委員会としてどう読み取り、今後のどのように主導し、生かしていくのか、根本的は話し合いの持ち方を考えた方がよいと思う。

事務局 地域の方にお知らせするには、見やすさの改善や発信力などは必要かと思うが、教育 委員会が設置者として、学校評価から学校が抱える課題を吸い上げ、どのように支援 することができるのか等を協議し、その中で学校評価だけでなく学校訪問などの状況 も加味して学校の方向性を協議していくことも考えられる。いろいろな見方はあるか と思うが、評価で出された課題等については、学校訪問等で現場の意見を聞ける機会 となるように今回の意見を含めてまとめたいと考えている。

教育長 他はいかがか。

委員 例えば、タブレットを使った心と体の健康観察について、委員会で提案したことがどのように実施され活用されているのか評価をいただくことが学校評価の活用かと思う。他にもタブレット端末を利用したアンケートの実施のように、いろいろなこと試みて実際の成果がどうだったのか評価し、それが読み取れるような表記をすることは大事だと思うが、何かを統一することとは異なると思われる。

事務局 こういった意見を受けた中で、評価や意見をまとめ学校訪問等で発信することで、改善などに繋がると考える。学校評価から各学校の状況を把握し、支援に繋げていく。学校評価は学校の状況を知る大切な情報源であるため、いろいろな部分で活用している。委員の多角的な目で見た中で、地域の方々にどのようにお示しするのがよいのか、地域の方が理解できない学校評価にならないよう委員の皆様にご意見をいただき、そ

れを反映していきたいと考えている。

評価や課題については、わかりやすいようにまとめ、来年度に向けた方針や問題点が令和7年度の学校評価でどのように変わったのかわかるようになれば問題点も掴みやすいと思う。

委 員

評価の項目の中にある学校と地域と保護者の一体化を図るという点で、ホームページに載せるであれば、要約したものを載せることで見やすくなるのではないか。見出しの工夫や年度経過とともに課題や課題に向けた取り組みなどもっとわかりやすく表現することが必要。数値に表せない教育的な中身や資料、子どもの実態などを経年の変化とともにまとめたものを課題として、教育委員会でどのような指導ができるか。学校訪問では、施設設備についても学校評価から見えてきたことを現場で審議し、不足している部分があれば支援していく方向が確認できる。評価した文言や学校訪問から見つけていくことが支援の仕方だと思うので、そういった方向がよいと思う。

教育長

委員のご意見は八校会の場を利用して学校に伝えたいと思う。

事務局

八校会などでお示しできるよういただいた意見をまとめたい。

(2) にじいろ教室について

教育総務課長より説明。

教育長

何か質問等があればお願いしたい。

委員特になし。

- (3) その他(報告事項)
- ○学校運営協議会への出席について 教育総務課長より説明
- ○令和7年度人事異動等に伴う教育委員会職員について 教育総務課長、生涯教育課長より説明
- ○令和6年度末 公立小中学校教職員人事について 教育長より説明

5. 閉会

これをもって、4月の定例教育委員会を閉会する。